

みなとみらい21地区60・61街区事業予定者

(代表企業)

東京都港区西麻布一丁目2番7号
株式会社ケン・コーポレーション

(構成企業)

東京都千代田区丸の内一丁目3番2号
SMFLみらいパートナーズ株式会社

東京都港区元赤坂一丁目3番1号
鹿島建設株式会社

横浜市西区北幸一丁目2番7号
学校法人岩崎学園

採択の考え方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2ページ

提案内容の評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4ページ

○ 採択の考え方

事業予定者は、株式会社ケン・コーポレーションを代表企業とし、SMFLみらいパートナーズ株式会社、鹿島建設株式会社、学校法人岩崎学園の3社を構成企業とする企業グループであり、「一体区画（東区画及び西区画）」に、オフィス、ホテル、ミュージアム、商業施設及び専門学校から構成される複合施設「Linkage Terrace」を新設するものです（提案①）。

事業主体に関しては、代表企業が隣接地の大規模開発である「Music Terrace」の開発主体でもあるほか、構成企業についても、周辺地域を含めた豊富な大規模開発実績やエリアマネジメント参画実績を有しており、資力、信用、経営状況及び事業実績に関して非常に優れています。

事業・運営計画に関しては、株式会社ケン・コーポレーション、SMFLみらいパートナーズ株式会社及び鹿島建設株式会社の3社が開発主体となる計画です。東棟のプロパティマネジメントは代表企業（及び関連会社）が行うほか、ホテルの運営を代表企業の関連会社である株式会社ケン・ホテル&リゾートホールディングスが行います。西棟の専門学校の運営については、岩崎学園が行います。また、「Linkage Terrace」のエリアマネジメント会社を代表企業が設立し、「Music Terrace」と連携し、街区全体で多様なにぎわいを生み出す計画です。観光客、学生、就業者、周辺住民など、属性が異なる人々が訪れ、また、中央通路沿いを中心にコモンスペースが面的に配置される計画となっており、街区全体における回遊性向上や活性化、にぎわい創出が期待されます。

施設計画に関しては、用途別に建物を分節して生まれたオープンスペースを回廊やデッキでつなぎ、コモンスペース及びアクティビティフロアが1階と2階で多層にわたって形成されており、歩行者が敷地内外を自由に通行できるようにすることで、全体で連続性を感じさせる街並みが形成され、にぎわいの演出が行われています。また、中央通路（地区施設）沿いや、とちのき通り側の歩道状空地（地区施設）沿いでは、アクティビティフロアとコモンスペースが一体的に整備され、連続性のある街並みと、豊かな歩行者空間が形成されています。さらに、既存の「Music Terrace」と地区施設及び2階デッキで接続することで、街区一体で多様なにぎわいを生み出す計画となっており、当街区の街づくり方針への適合性が認められ、「観光・エンターテインメント」を軸とした街づくりが期待できます。

提案価格に関しては、公募価格以上の価格が提案され、評価を行いました。

以上、各評価項目全般にわたり高く評価できる内容でしたので、本件提案を事業予定者として採択するものです。

<参考>

不採択とした提案は、次の2提案です。

・エンターテインメント施設（西区画）（提案②）【知育エンターテインメント施設】

新たな来街者層への期待は限定的であると考えられますが、体験価値向上が図られ、様々な活動とにぎわいが期待されます。また、コンテンツに根強い人気があることから、安定した集客が見込めることが予測される提案でした。

・エンターテインメント施設（西区画）（提案③）【体験型エンターテインメント施設】

日本の文化である、「マンガ・アニメ」と「食」をテーマとした体験型エンターテインメント施設は、集客施設として新たな特色を持つことから、より多くの来街者が期待でき、インバウンドへの期待も大きい提案でしたが、事業・運営計画では長期にわたる安定性への懸念から、更なる計画熟度の向上が望まれる内容でした。

両案とも、みなとみらい21地区における多様な都市機能による魅力と活気に満ちた街づくりにつながる提案であり、更なる検討を進めることで、より一層、提案熟度が高まると期待できるものであることから、引き続き、市内適地での開発の再検討が望まれます。

○提案内容の評価

評価項目	評価の視点	配点	配点内訳	提案① (事業予定者候補)	提案② (不採択)	提案③ (不採択)
1	事業主体	20	20	16	16	14
2	(1)事業計画は、市施策及びみなとみらい21地区の開発の基本方向と整合しているか。	40	10	8	8	8
	(2)十分な魅力と斬新さを有し、都市ブランドの向上、地区のイメージアップ、にぎわいや文化芸術の創出、地域経済等への貢献が期待できるか。(都心臨海部全体のにぎわい・活性化に貢献する提案となっているか。)			12	11	12
	(3)事業スキームや資金計画等の事業・運営計画の具体性及び実現性が高く、当該事業が長期にわたり安定的に実施されていくのにふさわしい計画となっているか。			11	12	9
3	(1)施設計画は、街並み形成や建物デザインなど、地区計画、景観形成ガイドライン並びに街づくり基本協定及び関連細則等の規定の趣旨を十分に考慮した計画となっているか。	30	10	8	8	7
	(2)建物内の施設配置や動線計画(地区施設等を含む。)は、適切なものとなっているか。			7	7	7
	(3)当街区の街づくり方針に合致した観光・エンターテインメント施設として優れた提案となっているか。			7	7	7
4	その他特に優れた取組	10	10	8	7	7
5	提案価格 当該応募者の_提案した区画の_提案価格_ = 乖離率 提案した区画の_公募価格_ 乖離率 × 10点 = 当該応募者 全応募者の中の [5点]*1 の得点 最も高い乖離率	10 [5]	10	2	0	5
合計		110 [105]	110 [105]	79	76	76

※1：西区画の配点